



笑

顔

NO. 76

ホームページアドレス <http://www.okabenishi-e.ed.jp>



進級・進学に向けてのスタートライン

3月3日から休校になり、家庭での学習になりました。休校中、学校からの課題に取り組んだり、体力維持のために適度に体を動かしたりと、どの家庭でも工夫をこらし計画的に進めていただいています。ご協力ありがとうございます。

さて、もうすぐ春休み。子供達は、1年間の頑張りである「修了証」をまもなく手にし、進級・進学への意欲をもって、今年度を終えるところだと思います。それは新たな「スタートライン」に立ったと、考えることもできます。来年度、どの子供たちも良いスタートが切れるように、この春休みでしっかりと準備を進めてください。

今回は学力向上旬間に各学年で実施した CRT 学力調査の結果から、本校の良い点と課題点を掲載します。子供達一人一人の結果は3月12日に配付しました。また各学年だよりには、それぞれの学年のより詳しい課題等を記載していますので、併せてご覧ください。ぜひ、ご家庭で確認していただき、家庭学習に生かしてもらいたいと思います。また、今年度の全国学力・学習状況調査、国語の問題を裏面に掲載しています。ぜひ、ご家庭で取り組んでみてください。（解答は本校ホームページをご覧ください。）

CRT の結果から見る本校の良い点(○)と課題点(●)

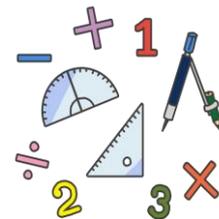
国語

- 言語についての知識・理解
(言葉の働きや特徴、漢字、文法、表現の工夫 等)
- 書くこと
(分量や内容に条件のある記述、文章を推敲する 等)
- 読むこと
(登場人物の相互関係、文章の内容や構造 等)



算数

- 図形
(三角形、四角形、円、球、立体、拡大図・縮図 等)
- 量と測定
(目的に応じた単位「長さ」「重さ」「時間」「広さ」「速さ」等)
- 数量関係
(二つの数量の関係、式の読み取り、表やグラフの関連付け 等)



スタートラインに立つにあたり考えられる準備とは…

- ◆ その学年で身に付けたい力(笑顔75号参照)を着実に身に付ける。
- ◆ どんな〇年生になるのか、なりたいのか、自分の設計図を描く。
- ◆ 環境を新学年用に整える。(部屋や机の中、机の上、学習用具の整理)

今年度使用した教科書、ノートは次年度も使用しますので、大切に保管しておいてください。

【資料】食べ物保存について書かれた本のページ

食べ物を保存する

◆ 食べ物は生命の源

生き物は、食べ物がなければ生きていくことができません。食べ物を安定して確保することは、生きる上で欠かせないことです。

例えば、リスは秋になるとどんぐりを土にうめ、食料をたくわえます。クマはたくさん食べ物を食べ、体に栄養をたくわえて冬眠に入ります。動物たちは、このようにして生きぬいているのです。

わたしたち人間は、食べ物を保存する技術がなかったころは、いつでもおなかを満たすことができるというわけではありませんでした。季節や天候などにより、農作物や肉、魚などが手に入らないことがあったからです。また、運よく大量の食べ物が手に入ったとしても、そのままにしておくと、くさって食べられなくなってしまったこともあります。そのため、人々は昔から様々な方法で食べ物の保存を試みてきました。失敗をくり返しながらよりよい保存方法を獲得し、次の世代へつないできたのです。

◆ 保存のふしぎ

食べ物がくさる主な原因は、食べ物をくさらせる細菌が増えることです。その細菌は食べ物の水分を利用して増えます。そのため、水分が少なくなれば細菌は増えにくくなり、食べ物はくさりにくくなります。

では、水分を少なくするにはどのようにしたらよいのでしょうか。例えば、塩や砂糖を使うという方法があります。塩や砂糖には水分を吸い出すはたらきがあるので、塩や砂糖を使ってつけることで水分を少なくすることができるのです。また、かんそうさせるという方法もあります。日光や風に当てて干すことで、水分を蒸発させることができます。

これらの方法を使った保存食には次のようなものがあります。

塩を使う

- ・ 山菜の塩づけ 
- ・ 豚肉の塩づけ
- ・ 魚の塩づけ

砂糖を使う

- ・ 果物の砂糖づけ 
- ・ ジャム

かんそうさせる

- ・ 切り干し大根 
- ・ かんびょう
- ・ こんぶ

2

宮原さんの学級では、身近な食べ物について疑問に思ったことを調べ、友達と紹介し合うことになりました。次は、宮原さんの「ノートの一部」と宮原さんが選んだ「資料」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

「ノートの一部」

食べ物の保存について

調べようと思っただきつけ

春休みに、祖母から梅干しをもらったが、それが十年前に作られたものだど知りおどろいた。十年もたつのになぜ食べられるのかと聞くど、塩づけにしたり干したりしているからだということだった。昔の人はくふうして食べ物を保存してきたのだと、祖母は教えてくれた。

疑問に思ったこと

① なぜ食べ物を塩づけにしたり干したりすると保存できるのか。

② なぜ昔の人は、食べ物を保存する方法を考えなければならなかったのか。

調べて分かったこと

① 食べ物を塩づけにしたり干したりすると保存できる理由は、

理由は、
イ
ア



宮原さん

宮原さんは、「資料」を読み、ノートにまとめています。次の(1)と(2)の問いに答えましょう。

(1) 「ノートの一部」の「ア」には、「疑問に思ったこと」の①の答えになる内容が入ります。その内容として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 水分が多くなり、食べ物がくさりやすくなるから。
- 2 細菌が増え、水分を蒸発させることができるから。
- 3 水分が少なくなり、細菌が増えにくくなるから。
- 4 細菌が減り、水分を増やすことができるから。

(2) 「ノートの一部」の「イ」に入る内容を、あとの条件に合わせて書きましょう。

「ノートの一部」

② 昔の人が食べ物を保存する方法を考えなければならなかった理由は、
イ

（条件）

「疑問に思ったこと」の②の答えになるように考えて書くこと。

○ 「資料」から言葉や文を取り上げて書くこと。

○ 四十字以上、七十字以内にとめて書くこと。

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
※◆の印から書きましょう。どちらのうで行を変えないで、続けて書きましょう。

70字

40字

目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読み力が求められています。

全国学力・学習状況調査の問題や解答は、国立教育政策研究所のホームページに掲載されています。この他の問題や算数の問題にもぜひチャレンジしてみてください。

学力向上だより 笑顔 No.76 裏面の解答

- 2 (1) 3
 (2) (例) 季節や天候により、食べ物が手に入らないことや、手に入ったとしても、そのままにしておく、くさって食べられなくなってしまうこともあったから。
 (69字)

解答類型

問題番号	解答類型	正答
2 一 (2)	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 疑問に思ったこと の②の答えになるように考えて書いている。 ② 【資料】 から言葉や文を取り上げて書いている。 ③ 40字以上、70字以内で書いている。	
	(正答例) ・ 季節や天候により、食べ物が手に入らないことや、手に入ったとしても、そのままにしておく、くさって食べられなくなってしまうこともあったから。 (69字)	
	1 条件①, ②, ③を満たしているもの	◎
	2 条件①, ②は満たしているが、条件③は満たしていないもの	
	3 条件①は満たしているが、条件②は満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。	
	4 条件②は満たしているが、条件①は満たしていないもの *条件③を満たしているかどうかは不問とする。	
99 上記以外の解答		
0 無解答		

国立教育政策研究所のホームページ「解説資料」で詳しく確認することができます。